

新・東の風

令和4年度
2月号

1月も今日で終わります。いつも感じることですが、時間はあつという間に過ぎていきます。明日から2月、3年生は10日（金）に大事な私学入試が予定されています。コロナやインフルエンザで心配事が多いですが、体調管理には十分に気を使ってください。また、1、2年生は21日（火）から学年末テストがあります。準備を整えて、挑んでください。

右の写真は一人の生徒が3年間お世話になった担任の先生に贈った作品です。バスケットボールが大好きな先生のためにバスケの神様ことマイケルジョーダンを真っ白なシューズに描いてくれました。

彼女は1年生の時からなかなか学校に登校できず、他の子と一緒に勉強ができなかった生徒です。しかし、その代わりに自分の得意な絵を描くことに時間を使い、センスを磨いて、生きる力を身につけてきました。担任の先生が定期的に家庭訪問をしていたのですが、そのたびに様々な作品を見せてもらっていたらしく、毎回驚きでいっぱいだったようです。



彼女は学校に全く関心がないわけではなく、担任の先生が行事のたびにしおりの扉絵や学級旗のデザインなどを描いてほしいとお願いをすると快く引き受けてくれていました。また学校であった出来事なども興味深く聞いてくれるのであります。そして3年生になった時にはなんと彼女の学級旗のデザインが学級のシンボルに選ばれたのです（左写真）。運動会や文化祭の日に登校はできていませんが、描くという形で参加をしてくれていたのです。そういう生徒がいることを校長として東生野の誇りに思います。

そんな彼女の夢はネイリストになることです。今は「痛ネイル」と呼ばれるものが流行っているようです。「痛ネイル」とはキャラクターのロゴ、似顔絵など自分の好きなものをモチーフにして爪に描くネイルアートのことで、彼女ならきっとその夢がかなうことでしょう。

学校の勉強はもちろん大事ですが、皆さんも夢を見つけ、そのために必要なことに打ち込むことも大事です。

それにしても表情や動きまでリアルに描かれたマイケルジョーダンの絵やシューズ全体の色のバランス・ラインには本当に驚かされます。特別な塗料を使用して描いているらしく、ブラシを使って洗剤で磨いても色は落ちないそうです。そうは言っても世界でたった一つのこの美しいシューズなので担任の先生はおそらく履くにはもったいない気持ちで、ショーケースにでも飾って、楽しみたいでしょうね。